



領並びに是正指導方法、また予防の教育者としての話し方及び住民指導に視点を置いた話の伝え方等の教育的な技法について取り組みました。今期は大規模災害を想定した図上訓練(D I G手法)の教育訓練を取り入れ、防災訓練等の実践に役立つ教育内容の充実を図りました。

また、課題研究では、共通の研究課題を持つ受講生を同じ班(同部屋)とし、入校期間において日夜討議を重ね、予防行政における現状の問題点を班で検討しながら把握・分析して解決策を見出す課題研究に熱心に取り組みました。

教育を終えた学生からは、「課題研究を進めていく中



幼少期からの火災予防の推進



図上訓練(D I G手法)実習

で、県、市町村でのそれぞれの問題点の把握、解決策の協議検討を行えたことは、今後の業務に大いに生かせると実感した。」「教育技法では、発表者の姿勢・態度の重要性を認識し、地元に戻ってから実行してみようと感じた。」との意見がありました。

今後は、消防大学校で得た知識、技術の実践はもちろんのこと「熱意ある予防指導者」として力を十分に発揮して活躍するとともに、寮生活等全般を通じて相互の友情を深めた予防防災行政に携わる者同士としての絆を大切に、地域の安心と安全のために貢献されるよう期待しています。

消防大学校成績優秀者(学生番号順)

科 名 (期)	氏 名	所属消防本部(都道府県)
幹部科(第12期) 8月27日～10月15日 34名	荒井 雅志 久保田 広一 安井 義人 三浦 安登	札幌市消防局(北海道) 東京消防庁(東京都) 京都中部広域消防組合消防本部(京都府) 県央地域広域市町村圏組合消防本部(長崎県)
予防科(第84期) 8月20日～10月15日 52名	横山 和幸 坂井 幸雄 山崎 昭彦 市橋 洋幸 堺 利彦	児玉郡市広域消防本部(埼玉県) 三条市消防本部(新潟県) 南越消防組合消防本部(福井県) 岐阜市消防本部(岐阜県) 大牟田市消防本部(福岡県)
警防科(第84期) 8月27日～10月22日 59名	大橋 憲一 伊藤 健 山領 崇司 北野 泰広 東山 哲三 青井 実	太田市消防本部(群馬県) 新潟市消防局(新潟県) 堺市消防局(大阪府) 八尾市消防本部(大阪府) 佐賀広域消防局(佐賀県) 佐世保市消防局(長崎県)